

2025 現象数理学三村賞

明治大学先端数理科学インスティテュート
記念講演会

日時: 2025年12月13日(土)

会場: 明治大学中野キャンパス

高層棟6階 研究セミナー室3

参加無料。自由参加。

授賞式

14:00-14:25 受賞者と受賞理由の紹介、賞の授与

記念講演会

14:30-16:20 受賞者による記念講演

現象数理学三村賞奨励賞受賞

早水桃子

早稲田大学理工学術院・准教授

系統樹と系統ネットワークの離散数学

略歴

- ・東京大学医学部医学科 卒業
- ・国立国際医療研究センター国府台病院、東京大学医学部附属病院などでの診療を経て
- ・科学技術振興機構（JST）さきがけ研究者
- ・総合研究大学院大学 統計科学専攻 博士課程修了、博士（統計科学）取得
- ・統計数理研究所／総合研究大学院大学 助教
- ・早稲田大学理工学術院 専任講師
- ・早稲田大学理工学術院 准教授
- 現在に至る

14:30-15:20

研究分野は離散数学（組合せ論、グラフ理論、離散幾何学、離散アルゴリズム）および生命科学への応用。生命科学におけるさまざまな重要課題の背後にある数学的問題を抽出・定式化し、その解決に資する新しい定理の探求やアルゴリズムの開発に取り組んでいる。系統樹や系統ネットワークに関する理論研究で国際的に知られる一方で、動植物やウイルスの進化史を表すネットワークの計算手法や、細胞の遺伝子発現データから分化過程や細胞周期のグラフ構造を推定する方法など、数理科学・情報科学・統計科学・生命科学を横断する融合的アプローチで計算生物学における幅広い応用研究も推進している。JST さきがけ研究者（数学協働領域 2016～2020 年、数理構造活用領域 2019～2023 年）、JST 創発研究者（川村パネル 2023 年～現在）。2022（令和4）年度文部科学大臣表彰若手科学者賞受賞。



現象数理学三村賞受賞

長山雅晴

北海道大学電子科学研究所・副所長・教授

現象の数理モデリング

略歴

- ・徳島大学総合科学部総合科学科 卒業
- ・広島大学大学院理学研究科 修士課程 修了
- ・東京大学大学院数理科学研究科 博士課程 修了
- ・京都大学数理解析研究所 助手
- ・金沢大学大学院自然科学研究科 助教授（のち准教授）
- ・金沢大学理工研究域数物科学系 教授
- ・北海道大学電子科学研究所 教授
- 現在に至る

15:30-16:20

主な研究分野は応用数学。数理モデル化と数値計算、数理解析を用いて非線形現象のメカニズムを数理的視点から理解すべく、液滴や粒子の運動、化学反応、細胞力学の研究に取り組む。特に、皮膚の持つバリア機能に着目し、その生成・維持に関する機構とバリア機能が低下する機構を数理モデルから解明する研究は、基礎医療分野へも広がりを見せている。

北海道大学電子科学研究所附属社会創造数学研究センター・センター長、日本応用数学会 ICIAM2023 実行委員会委員などを歴任。2025 年 4 月より北海道大学電子科学研究副所長に就任。



お問い合わせ：明治大学先端数理科学インスティテュート

〒164-8525 東京都中野区中野4-21-1 明治大学中野キャンパス8階

E-mail : mims@mics.meiji.ac.jp

Web site : <http://www.mims.meiji.ac.jp/index.html>



© Meiji University. All rights reserved.